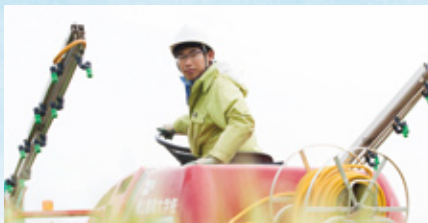




宮崎県立農業大学校

夢、決めた。未来の農と食は、僕らが担う。

アグリビジネス学科



大規模経営 コース

水稻や露地野菜の栽培技術の習得や、個別経営体や法人経営体の大規模経営の理論・運営について、講義や実践、事例調査等体系的な学習により、各地域で活躍できる人材を育成します。



グリーンライフ コース

校内の農産物や地域資源を活用した農畜産物加工品の製造や6次産業化、グリーンツーリズムに取り組むためのビジネス、マーケティングの理論について講義、実習や事例調査等体系的な学習により、各地域で活躍できる人材を育成します。



園芸経営学科



施設野菜 コース

施設を活用した野菜の栽培と加工の理論・実践学習を通じて、宮崎県の施設野菜生産のリーダーとなる人材を育成します。



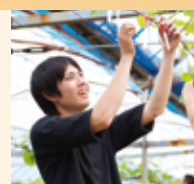
花 き コース

花きの栽培技術や装飾に関する理論・実践学習を通じて、宮崎県の花き生産のリーダーとなる人材を育成します。

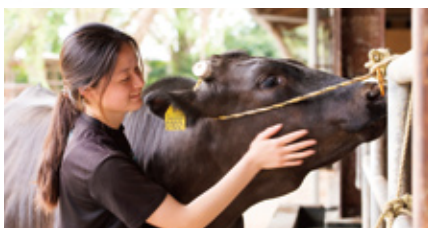


果樹・茶 コース

施設・露地ほ場を活用した果樹の栽培と加工の理論・実践学習を通じて、宮崎県の果樹生産のリーダーとなる人材を育成します。



畜産経営学科



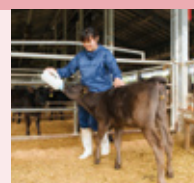
肉用牛 コース

自然あふれる広大な実習農場において、学生自らが肉用牛経営を実践することで、地域社会・農村で活躍できるたくましい畜産経営者及び畜産技術者を育成します。



乳肉複合 コース

乳牛と肉用牛を飼養する広大な実習農場において、学生自らが乳肉複合経営を実践することで、地域社会・農村で活躍できるたくましい畜産経営者及び畜産技術者を育成します。肉用牛経営も学べます。



沿革

宮崎県高等営農研修所

明治32年6月 県農事試験場における『見習生』の入場許可
 昭和 9年8月 児湯郡上穂北村に宮崎県茶臼原農民道場開設
 農業者研修施設（農業自営者養成制度）の発足
 昭和21年2月 現在地に移る
 昭和21年4月 宮崎県開拓増産修練場に組織改正
 昭和24年4月 宮崎県経営伝習農場に組織改正
 昭和37年4月 宮崎県高等営農研修所に組織改正

宮崎県農業大学校

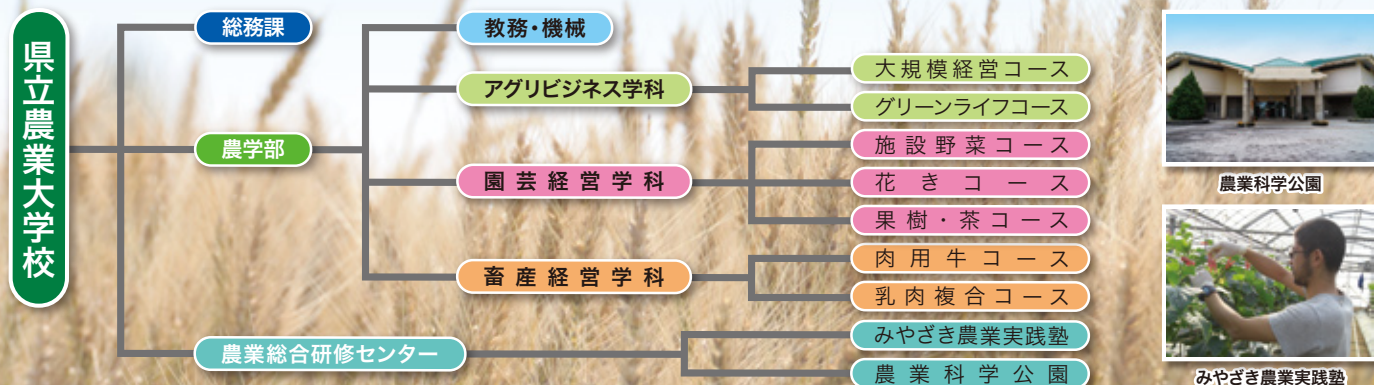
昭和47年4月 宮崎県農業大学校に組織改正
 高等営農研修所、農業講習所、蚕業講習所、試験研究
 機関の研修制度を統合し、高卒者を主体とした経営学
 部（農業後継者育成）と指導学部（指導者養成）並
 びに中卒者を対象とした専修科を設置

昭和60年4月 経営学部と指導学部を再編し、農学部（自営者及び指導
 者養成）と研修部を設置、専修科を廃止

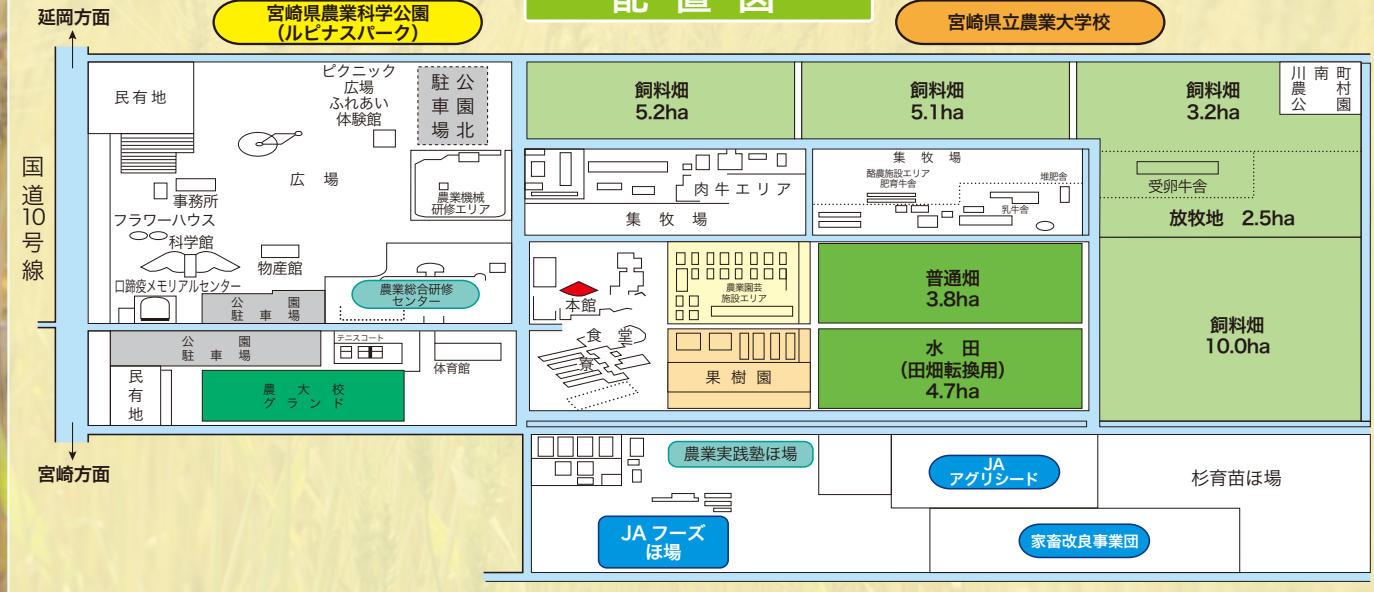
宮崎県立農業大学校

平成 6年4月 新たに施設を再編整備するとともに組織改正を行い、宮崎
 県立農業大学校を発足
 農学部を農産、園芸、畜産の3学科に再編し、新たに農業
 大学校の学科卒業者を対象とした専攻科を設置
 研修部は農業総合研修センターとして発足
 平成12年4月 農業総合研修センターに、「みやざき農業実践塾」を開講
 平成22年4月 学科改編（アグリビジネス・園芸経営・畜産経営）、学校教
 育法に基づく専修学校となる
 平成25年3月 専攻科を廃止
 平成27年4月 農業総合研修センターを指定管理に移行

組織図



配置図



アクセス

JR 日豊本線 高鍋駅下車 北へ8km
 タクシー 高鍋駅より約15分
 バス 宮崎交通バス
 高鍋営業所経由都農または
 日向行き「農業大学校前」下車



宮崎県立農業大学校

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地
 TEL 0983-23-0120 FAX 0983-22-2529
 URL <http://www.majc.pref.miyazaki.lg.jp>

